

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	9. 地域医療対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	1. 保健衛生総務費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	66,000	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	273,699
							基本施策2	市民の健康づくりの推進	平成28年度 0
									平成29年度 70,000
									平成30年度 68,261
							施策5	救急医療体制を維持・充実します	平成31年度 68,261
								令和2年度 67,177	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		67,177

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									67,177

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市内の二次救急告示医療機関である公的病院等に対し、救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、補助金を交付します。</p> <p>・印旛郡市内で唯一の公的医療機関及び三次救急を担う医療機関である成田赤十字病院に対し、医療機器整備に係る補助金を交付します。</p>	<p>(事業の目的) ・市民が急病等で救急車を要請しなければならない状況になった際、適時適切に診療が受けられる体制の整備を市内の二次救急告示医療機関が行っているため、不採算医療分野でもある救急部門の体制強化を支援します。</p> <p>・成田赤十字病院に対し、医療機器整備に係る補助金を交付し救急医療体制の充実を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・市内3箇所の救急指定病院がそれぞれ救急患者の受入れ体制を強化し、また相互に連携することによって、市民が救急搬送を断られることが少なくなり、万一急病等を発症した場合でも安心して救急救命医療を享受することができます。</p> <p>・三次救急を担う成田赤十字病院の救急医療体制が充実することで、万一、市民が急病等を発症した場合でも安心して救命医療を享受することができます。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	67,177	68,086	△909

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	67,177	0	67,177